

千葉県立千葉南高等学校 開放講座

生き物の飼い方（カブトムシを幼虫から育てよう）

11月11日（日）近隣の小学生（川戸小・平山小）とその保護者の方を対象に「生き物飼い方教室」を実施しました。6月に行われた講座の続編で、「カブトムシを幼虫から育てよう」という内容で行われました。今回も本校の自然科学同好会の生徒が先生役となり、幼虫から成虫までの育て方を丁寧に説明しました。高校生が主体的に運営に携わり、地域の児童・保護者一体となって楽しく学習することができました。



【自然科学同好会による説明】



【カブトムシの幼虫配付】

前回に引き続いて、小学生の皆さんは、とても積極的に取り組んでくれました。クイズ形式の説明では、多くの皆さんの発言があり、カブトムシは、今も昔も昆虫の中で、一番の人気者だということをおぼろげに感じました。カブトムシの幼虫をのぞき込む皆さんの眼差しは、本当にキラキラと輝いていました。配付した幼虫が成虫に成長する過程を観察するときの皆さんの表情を見ながら想像してしまいました。家に持ち帰った幼虫を皆さんが育てて、立派なカブトムシに成長することを祈っております。

また、参加して下さった保護者の皆さま、お忙しい中、誠にありがとうございました。今後も地域の皆さんと様々な場面で触れ合うことにより、社会に開かれた学校を推進していきたいと考えております。

育て方について何か困ったことがありましたら、本校自然科学同好会まで質問をお寄せください。お待ちしております。